

平成26年1月14日

鎌倉商工会議所

## 「第7回 鎌倉観光文化検定試験」の採点方針・見解について

去る、11月24日（日）に実施致しました鎌倉観光文化検定試験につきまして、受験者の方から問題や解答に関するお問い合わせ（ご質問・ご指摘）を頂戴しました。

以下に、これらのお問い合わせに対する採点方針（対応）・見解をご案内致しますので、内容をご確認のうえ、ご理解の程よろしくお願い致します。

今後とも鎌倉検定をよろしくお願い致します。

### **【採点方針（対応）・見解】**

#### **<1級>**

#### **問題番号 14**

内容：記述アで「かっぱ塚」と記載されているが、正しくは「かっぱ筆塚」ではないか。  
「かっぱ塚」は、公式テキストでは「かっぱ筆塚」になっており、よって正解は3の3つになるのでは？

対応：「2 4つ」「3 3つ」ともに正解とする。

見解：誠に申し訳ございません。出題に当っては、記述アは正解を前提に記述したのですが、「かっぱ筆塚」と記載すべきところを「かっぱ塚」としてしまい、明らかに誤植です。この結果、公式テキスト通りの「かっぱ筆塚」でないため、記述アは正しくない文章ともいえ、正解は「3 3つ」ということともいえますが、出題の意図を踏まえ、「2 4つ」と「3 3つ」の二つを正解とします。

#### **問題番号 48**

内容：②について「鎌倉アカデミア」の初代校長は飯塚友一郎であり、正解の「三枝博音」は第2代校長と思われる。しかし、飯塚氏は哲学者ではないと思われるので正解は？

対応：「受験者全員に2点の加点」とする。

見解：誠に申し訳ございません。「鎌倉アカデミア」の初代校長は飯塚友一郎であり、弁護士・演劇研究者とされています。

本設問の記述内では「哲学者」である「初代校長」を要求していますので、「飯塚友一郎」は「初代校長」ではありますが、「哲学者」ではないので不正解となります。また、「三枝博音」は「哲学者」ではありますが「初代校長」ではないのでこちらも不正解となります。よって「哲学者」であり、且つ「初代校長」であるという、設問②そのものが不成立となります。設問48は、①と②が両方できて正解としましたが、②が不成立のため、設問48そのものを不成立とし、受験者全員に2点の加点とします。

#### **問題番号 57**

内容：①の正解について「初日」となっており公式テキスト通りだが、文面からして「第二日曜日」でも正解となるのでは？

対応：「**第二日曜日**」と「**四月第二日曜日**」も正解とする。

見解：公式テキストブックに鎌倉まつりの開催期間については、四月の「第二日曜～第三日曜」と記載しておりますので、「第二日曜日」と「四月第二日曜日」と記載した場合は、「漢字」で、且つ「初日」に当たりますので、この二つも正解とします。

鎌倉検定ホームページに掲載している解答につきましては、以上の内容を反映のうえ、本日より修正済みのデータに差し替えております。

以上